

第16回地方公務員共済資金運用委員会議事要旨

1. 日 時：平成29年3月23日（木） 9:30～10:40
2. 場 所：地方公務員共済組合連合会 特別会議室
3. 出席した委員：
 - ・若杉座長 ・川北委員 ・喜多委員 ・高山委員 ・竹原委員
 - ・徳島委員 ・俊野委員 ・蜂須賀委員 ・森本委員
4. 議 事
 - (1) 平成28年度第3四半期運用状況
 - (2) 平成28年度第3四半期運用リスク管理状況
 - (3) 厚生年金保険給付積立金の基本ポートフォリオについて
 - (4) 平成28年度海外調査報告

〈議事の概要〉

- ・事務局から上記議題について資料の説明が行われた。
- ・その後、意見交換が行われた。

- (1) 平成28年度第3四半期運用状況
 - 業務概況書において、超過収益ベースでの説明を充実させるべき。
- (2) 平成28年度第3四半期運用リスク管理状況
 - 国内債券の種別保有状況では、国債の場合は日銀が持っている分が非常に多いはず。日銀の保有に流動性がないとすると、ベンチマークの作り方として、今のままで本当にいいのか。このあたりは気にしておくのが良い。
- (3) 厚生年金保険給付積立金の基本ポートフォリオについて
 - 今回の検証で、基本ポートフォリオ策定時の期待リターンにつき、基礎データを直近まで引き延ばして見てアップデートし、同条件で再度シミュレーションしたところ前回より数値が改善したと理解したが、その要因が「期待リターンが改善した」ということについては疑問がある。例えば、現時点での積立比率が上がって良好になっているとい

う理由で、将来の数値が良好に見積もられるのであれば納得感がある。

(4) 平成 28 年度海外調査報告

- プライベート・エクイティは、かなり実際の導入までのハードルは高いと思うが、リターンが高いとか分散効果など中長期的な投資家にとって非常にふさわしい投資対象であるので、前向きに検討すべき。

以上